



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場会社名 株式会社Aiming 上場取引所 東
 コード番号 3911 URL <http://aiming-inc.com/ja>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理グループゼネラルマネージャー (氏名) 渡瀬浩行 (TEL) 03(5333)8424
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	6,954	△25.9	△436	—	△439	—	△679	—
27年12月期第3四半期	9,392	130.2	2,837	—	2,805	—	1,800	—

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 △738百万円(—%) 27年12月期第3四半期 1,798百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	△19.75	—
27年12月期第3四半期	55.35	52.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	9,085	6,135	67.2
27年12月期	9,723	7,230	74.3

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 6,106百万円 27年12月期 7,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	0.00	0.00	0.00	5.00	5.00
28年12月期	0.00	0.00	0.00	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,304	△23.5	△589	—	△621	—	△673	—	△19.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年12月期3Q	34,493,500株	27年12月期	34,439,000株
28年12月期3Q	562,300株	27年12月期	—株
28年12月期3Q	34,419,803株	27年12月期3Q	32,529,364株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア新興国や資源国等の景気下振れにより景気が下押しされるリスクがあるものの、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況の中、国内のスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、各社により新作タイトルが大量に投入され、よりクオリティの高いタイトルが求められることで、開発期間の長期化、開発人員の確保、プロモーション費用の増加などが迫られ、競争環境は激化しております。また、海外で主に当社がゲーム配信を展開する中国や東南アジア市場は、スマートフォンの急速な普及による利用者の増加と通信インフラの発達に伴って拡大を続けている一方で、タイトルのクオリティも急速に高くなっており、国内同様に競争環境は激しくなっております。

当社グループにおきましては、オンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、引き続き既存タイトルの拡充と新規タイトルの開発・獲得に注力してまいりました。

既存タイトルにつきましては、『剣と魔法のログレス いにしへの女神』では、プレイヤー同士でチームを組むことができるクラン機能を実装するとともに、他社IPとのコラボレーションや新規アイテム施策を積極的に実施することでテコ入れを図りました。このほか、前四半期に配信を開始した『空と大地のクロスノア』等のタイトルも堅調な売上高で推移しました。

新規タイトルにつきましては、自社開発タイトル『トライリンク 光の女神と七魔獣』、共同開発タイトル『街コロマッチ!』『彗星のアルナディア』の3タイトルを国内で配信するとともに、中国本土に向けたライセンスアウトタイトル『〇(占に戌)斗吧 蘑菇君(簡体字版ログレス)』の配信を開始しました。

また、コスト面においては、市場競争の激化から新規・既存タイトルともに積極的なプロモーション活動を行ったことに加え、コンテンツ資産において、一部配信タイトルの売上高が低調であったことに伴い今後の収益予想を保守的に見積もって資産性を評価した結果、評価損失を計上したこと、および同様の評価から繰延税金資産の取り崩しを行ったことなどから、各種費用が増加しております。

今後は、激化する競争環境においてもお客様により楽しんで頂けるタイトルを提供すべく、自社のノウハウを最大限活かし、市場のニーズにあったタイトルの開発やパイプラインの確保に努めるとともに、配信中タイトルの運営の適正化にも注力し、収益基盤の拡充を図ってまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績における売上高は、6,954百万円(前年同四半期比25.9%減)、営業損失は436百万円、経常損失は439百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は679百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ637百万円減少し、9,085百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少275百万円、売掛金の減少207百万円、繰延税金資産の減少278百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ457百万円増加し、2,949百万円となりました。これは主として、未払法人税等の減少982百万円及び未払消費税等の減少332百万円があったものの、長期借入金の増加2,025百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,094万円減少し、6,135百万円となりました。これは主として、剰余金の配当172百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上679百万円および自己株式の取得276百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期通期の業績見通し

当社グループは、スマートフォンを中心としたオンラインゲーム事業を展開しており、短期的な変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとの業績発表時に翌四半期の業績見通しを公表させていただきます。

なお、平成28年12月期通期の業績見通しは、開発中タイトルの外注費の増加を見込んでいるため、以下のとおりとなっております。

平成28年12月期通期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

売上高	9,304百万円
営業利益	△589百万円
経常利益	△621百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	△673百万円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業
分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第
1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金
として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、
第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額
の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、
四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更
を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表
の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業
分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来
にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第
32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び
構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,542,019	7,267,013
売掛金	1,392,394	1,185,336
コンテンツ	11,557	5,890
貯蔵品	1,152	156
その他	288,618	161,407
流動資産合計	9,235,743	8,619,805
固定資産		
有形固定資産	93,156	86,309
無形固定資産	23,027	28,374
投資その他の資産	371,465	351,022
固定資産合計	487,649	465,707
資産合計	9,723,393	9,085,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	287,716	321,307
短期借入金	200,000	—
1年内返済予定の長期借入金	—	549,600
未払法人税等	984,720	2,100
賞与引当金	—	30,622
未払消費税等	334,070	1,798
その他	654,024	540,308
流動負債合計	2,460,533	1,445,737
固定負債		
長期借入金	—	1,475,600
長期未払金	31,945	28,258
固定負債合計	31,945	1,503,858
負債合計	2,492,479	2,949,595

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,925,080	2,929,863
資本剰余金	2,915,080	2,919,863
利益剰余金	1,385,653	533,651
自己株式	—	△276,134
株主資本合計	7,225,814	6,107,243
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,087	△806
その他の包括利益累計額合計	5,087	△806
新株予約権	—	16,000
非支配株主持分	12	13,479
純資産合計	7,230,913	6,135,916
負債純資産合計	9,723,393	9,085,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)	第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)
売上高	9,392,230	6,954,112
売上原価	997,608	2,070,342
売上総利益	8,394,622	4,883,769
販売費及び一般管理費	5,557,225	5,320,321
営業利益又は営業損失(△)	2,837,397	△436,552
営業外収益		
受取利息	836	950
為替差益	—	4,612
受取手数料	930	775
雇用調整助成金	910	1,590
その他	25	5
営業外収益合計	2,702	7,933
営業外費用		
支払利息	2,720	6,172
為替差損	846	—
株式交付費	19,475	30
持分法による投資損失	11,898	2,623
その他	88	1,618
営業外費用合計	35,029	10,444
経常利益又は経常損失(△)	2,805,070	△439,063
特別損失		
固定資産除却損	1,547	—
その他	61	—
特別損失合計	1,608	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,803,461	△439,063
法人税、住民税及び事業税	960,285	15,398
法人税等調整額	42,789	278,424
法人税等合計	1,003,074	293,822
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,800,386	△732,886
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△53,079
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,800,384	△679,806

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,800,386	△732,886
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,734	△5,896
その他の包括利益合計	△1,734	△5,896
四半期包括利益	1,798,651	△738,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,798,650	△685,700
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△53,082

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年8月12日開催の取締役会において、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法156条の規定に基づく自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の市場買付けを行うことを決議し、自己株式を取得いたしました。

これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が276百万円、自己株式数が562,300株それぞれ増加しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。